

応募要項

皆様のステキな
ストーリーを
お聞かせ下さい！



募集枠

テーマ

- ①飛躍
- ②フリーテーマ
- ③エスティックを愛するお客様…※お客様対象

募集締切
文字数
応募方法

2019年1月15日(火)

1,000~2,500文字程度

作品投稿フォームより投稿… <http://www.esgra.jp/candostory/>

携帯・PCメールより投稿… info@esgra.jp

※メール本文に直接原稿を入力していただけ、Wordなどのデータを添付してください。
※手書きの原稿は受付けておりません。

○選択テーマ○作品タイトル○応募者名○会社名(サロン・学校)○住所(サロン・学校)
○電話番号○メールアドレスを必ずご入力ください。

※複数店舗ある方は、店舗名も必ずご記入下さい。応募者名には、必ずフリガナをお願いします。

厳正なる選考の上、優秀作品は2019年7月に行われる
「第9回エスティックグランプリ」にて発表とトロフィーの授与予定。

地域によってはエリアファイナルでも発表予定。

※発表とトロフィーの授与は変更になる場合があります。

入選について

応募先

エスティックグランプリ事務局
〒192-0072 東京都八王子市南町3-8 第二原嶋ビル3F
Tel. 042-634-9003 Fax. 042-623-2210
営業時間 10:00~18:00 (土・日・祝を除く)

皆様の作品を
お待ちして
おります

エスティックグランプリ

～泣き顔の私、お客様の笑顔で変わった～



第1回エスティックグランプリの応募作品全251作品の中から、厳正なる選考の上、選び抜かれた31作品が1冊の本となりました。

実際にエスティックサロンの中で起こった感動ストーリーの数々…

「自分の仕事に、自信と誇りを感じた…」

「エスティックに対する価値観が変わった！」

是非、手にとってご覧ください。

投稿原稿の著作権について

「エスティックグランプリ」にご応募いただいた原稿の著作権は、一般社団法人エスティックグランプリ（以下、主催団体）が保有するものとし、当該著作物に関する著作者人格権につきましても、応募者はこれを行使しないものとし、主催団体において自由に編集されることをご承認いただいたものとしてお取り扱いいたします。また、ご応募いただいた原稿からなるコンテンツを書籍化することもあります。あらかじめご了承ください。



エステ感動物語が与えること

「無理な契約をさせられそう…」「高い化粧品を買わされそう…」

エステティックサロンに対するイメージは良いものばかりではない。それでも多くのサロンは、お客様のことを考えて毎日必死に頑張っている。お肌や身体の悩みをケアすることで、お客様の人生をも良い方向に変えてしまうほど、悩み多き現代社会に生きる女性にとって必要とされている職業と言っても過言ではない。

事実、エステティシャンとお客様との間で感動的な出来事が日々全国各地で起きている。

しかし、憧れを抱いてエステティシャンになったにも関わらず、この仕事の素晴らしさに気づく前に辞めてしまうエステティシャンも少なくない。エステティシャンは、技術や知識はもちろんのこと、おもてなしの心、人として、女性としても魅力ある総合力が求められる。そして、技術力・知識力・接客力を高めるために継続した努力が必要であり、生半可な気持ちで勤まる職業でもない。だからこそ、それを乗り越えた先に一人ひとり違った感動が待っている。

エステ感動物語は、エステティシャン、エステティシャンを目指す学生、エステティックに携われるお客様の日常的に生まれている「自分にとっては当たり前の事実」を、言葉で描く真実の物語である。毎日懸命にお客様へお手入れをしていながらも何かに悩み挫折しそうなとき、ふと仲間のエステティシャンたちにおきた感動的な出来事を知ることで、エステティックの持つ可能性や、素晴らしさを思い出し、自信を取り戻し、この仕事に夢や誇りを持ってほしい。

エステ感動物語には、そんな想いが込められている。



第6回大会最優秀作品

ドゥスポーツプラザ 南砂町エステルーム 山口 晴代

①感動物語を書いて変わったこと

私はこのエステティシャンという仕事を通して、大切な気付き・学びがありました。

その気付きから仕事仲間や、親への感謝を綴った『恩返し』という作文を書きましたが、書いてからは言葉のように自分の心に跳ね返ってきて、**今では多くのコトに感謝の心を持つようになりました。**

②感動物語の最優秀賞を受賞して変わったこと

エステに対する想い、誇りを持ってエステティシャンという仕事に取り組んでいることなどをお客様に胸を張って伝えられるようになりました。そして信頼して頂けるようになりました。

また、**お客様がエスグラに興味を示してくださいました。**

③これから、感動物語を書こうか?迷ってる方に伝えたいこと

ぜひ何でもいいと思うので書いてみてください。

日々の仕事や成長の記録になるし、いつか振り返った時に足跡になって、自己承認できる時がくると思います。きっと悩んでいたとしても**同じ想いを抱いている方にとって勇気や励みになったり、共感が得られて共有できます。仲間がいると次また頑張る勇気にもなると思います。まずはぜひ書いてみてください!**教えてあげて欲しいと、そう願っています。あなたの想いを支えにし、自分を乗り越えて夢を追う仲間が必ずいます。

第7回大会最優秀作品

オージャス 田上 沙織

①感動物語を書いて変わったこと

お客様からいただいたありがとうございますの言葉やどんどん美しくなれるお客様一人ひとりを鮮明に思い出す事ができ、エステティシャンという職業に携われていることに改めて感謝いたしました。

②感動物語の最優秀賞を受賞して変わったこと

私の感動ストーリーが色々な方に知っていただきとても嬉しく思いました。と、同時に**日頃の小さな感動や大きな感動を見逃す事がなくなりました。**

お客様あってのエステティシャンということを再認識し、今のこの仕事にやりがいを更に感じることができました。

③これから、感動物語を書こうか?迷ってる方に伝えたいこと

一度は絶対に思い返すべきだと思います。肌で感じ取れる職業はエステティシャンが一番と思っております。エステティシャン、という職業を更に好きになるきっかけの一つだと思います。



最優秀受賞者の皆さんに ①～③の質問をしました！

- ①感動物語を書いて変わったこと
- ②感動物語の最優秀賞を受賞して変わったこと
- ③これから、感動物語を書こうか？迷ってる方に伝えたいこと



エステティックグランプリ
感動企画委員長 萩原 茗水

感動物語は、エステティックに関わる全ての人がエステティックを通して自分と向き合い課題をみつけ、チャレンジし、変化した事や感じた事をありのまま文章にしてくれています!! それらを読んで頂く事で、今よりも一步踏み出せるきっかけになって頂けたら嬉しいです。そして、日々の感謝や気づきを文章に書いてみる事でさらに自分を見直せる時間になると思います！ 皆様の、作品を心よりお待ちしております!!



第5回大会最優秀作品

クールエステティック富山・二口店 垣内 晴子



①感動物語を書いて変わったこと

エステのお仕事でなければ得られなかった自分の意識の変化や気付きを振り返らせて頂けた事に対し、想いを記させて頂きました。それにより、他喜力の大切さを改めて実感し、**自分を取り巻く環境に対する感謝の思いが更にわきあがりました。**

自分が関わる周りの人の、笑顔、喜びを叶えたいと思うからこそ、自分が励める事。

それは、例えお客様に喜んで頂きたい想い、仲間と共に悩みを解決する事に全力を注ぐやり甲斐、そして、それに取り組む自分を、支えて応援してくれる周囲の人々に、自分が頑張った結果を表したい。

②感動物語の最優秀賞を受賞して変わったこと

エステの仕事に就いている人の中には、夢を叶えた人！働いていくうちに夢が生まれてきた人！エステティシャンの皆が様々な想いを抱きながら日々お仕事をされていると思います。ホスピタリティとスキルの両輪を継続的に兼ね備える必要があるエステの道を選んだ方々に、毎日繰り返し訪れる日々のその全てに、意味があります。だからこそ常に己を省みて、その気づきを自らの糧や励みにし、日本のエステティシャンが世界一と思って頂ける時代になるように、個人としての取り組みが実を結ぶように、日々努力していきます。

③これから、感動物語を書こうか？迷ってる方に伝えたいこと

私が一番感じた事は、既婚のスタッフだけでなく独身スタッフもお仕事に対する考え方方が変わった事です。みんなが、「私も頑張ろうと思いました！」と、言ってくれました。さらに、お互いが同じ目標に向かうエステティシャンとして向上する為に、相手を想った指摘をし合える雰囲気になりました。エステティシャンの中には、独身の人、彼との結婚や仕事への不安を抱えた人、エステの仕事をしたいけれど家庭との両立に悩む人々…など、志しと現実の狭間に悩む事があると思います。ですが、その時自分に訪れている「時」の意味、大切さ、に目を向けて欲しいと思っています。何事にも意味がある！出会えた仲間と気持ちを共有し、自分を前進させ、日本のエステティシャンが世界一と言われるように自分を信じて日々切磋琢磨しましょう！

④これから、感動物語を書こうか？迷ってる方に伝えたいこと

迷う必要は無いと思います。書かない事こそ自分の成長を止めてしまいます。

是非、自分の為に、そして自分が成長する事で関わる皆様の為にも、書き残すことが大切です。

人の美しさを最大限に引き出すエステティックのお仕事に就いた初心を見失わなはず、常に自分を成長させる為にも、感動物語にエントリーする意味があると思います。私達のエピソードを知った人が、心を共有出来て、支えられる事があります。

またエピソードに記した自分の想いを後に振り返ったときに、その時自分が抱いていた感情が変化していたならば、改めて気付き成長に繋がっていきます。自分しか感じ得られなかったエピソードを、感動物語に記し、残す事が大切だと思うのです。

頑張る人だからこそ、感動物語があるはずです。是非世の中のエステティシャン仲間の為に、あなたが経験した感動エピソードを教えてあげて欲しい！とそう願います。

あなたの想いを支えにし、自分を乗り越えて夢を追う仲間が必ずいます。